

## 第4回防府市庁舎建設懇話会 会議録要旨

開催日時 平成27年2月13日（金） 午後6時から午後7時20分まで

開催場所 防府市役所1号館3階 北会議室

### 出席者

#### 【委員】

鵜委員（座長）、古田委員（副座長）、青木委員、岡本委員、喜多村委員、林 勲委員、林 甫委員、広石委員、福田委員、山野委員、田中委員、長峯委員、水田委員

### 欠席者

大村委員

#### 【事務局】

吉川総務部長、岩田総務部次長、林総務課長、松村総務課長補佐、竹末総務課長補佐兼庁舎建設準備室長、沼田総務課庁舎建設準備室主任

概要（発言要旨の文書は簡略化している。）

#### 1 開会

○市長あいさつ

#### 2 議事

##### ○第3回懇話会会議録要旨の承認について

会議資料「第3回防府市庁舎建設懇話会 会議録要旨（案）」について承認

##### ○第3回懇話会意見のまとめについて

会議資料「第3回防府市庁舎建設懇話会意見まとめ」について事務局から説明

##### ○報告書（案）について

会議資料「庁舎建設への意見報告書（案）」について座長から説明

- ・ 各分野の方々からいただいた意見ができるだけストレートに伝わるようにあまり発言内容をまとめたり、まるめたりしていない。
- ・ もう少しまとめた方がよいもの、内容の訂正、意見の追加や解説が必要な用語など、意見をいただきたい。

(1) I. 新庁舎建設の必要性に関する意見について

【質疑・意見等】

委員 中心市街地活性化、コンパクトシティへの着手が急務な折りに、市役所の再建の検討が迫っているというのは非常にタイミングがよく、市役所を中心としたまちづくりをなるべく早く実現すれば周辺も変わっていくと大いに期待する。No. 3にあるように、「中心市街地活性化」、「コンパクトシティ」及び「早期実現」ということばをしっかりと盛り込めるとよい。

副座長 No. 3の「コンパクトシティ」は注釈があった方がよい。

委員 No. 2の「現庁舎の抱える様々な課題を解消するには」という表現は抽象的なので、現庁舎は市民に必要な施設がバラバラに存在しているので、市民の利便性を高めるためにといった分かりやすい表現を加えたほうがよい。

(2) II. 1. 安心・安全な暮らしを支える庁舎について

【質疑・意見等】

副座長 No. 10の1行目とNo. 11は内容がほぼ一致しているのでひとつにまとめることができないか。

委員 ヘリポートの設置の是非の検討を意見に追加したい。

委員 「安全・安心な暮らしを支える庁舎」という項目なので、「安全に関する意見」を「防災に関する意見」の前にもってきた方がよいのではないか。

委員 No. 17に非常時の電源の確保についての意見があるが、災害に限らずいざという時の電源確保を、太陽光発電の蓄電による活用など、従来の方法によらないものも検討すべきことを明記強調して欲しい。

座長 非常時の電源確保について強調する。

(3) II. 2. 利便性の充実した誰もが利用しやすい庁舎について

【質疑・意見等】

委員 No. 63は窓口機能に関する意見というよりは施設の構造に関する意見なので「規模等に関する意見」に分類したほうがよいのではないか。

全般的に、何階建てにするか、どの程度の広さにするかといった建物そのものに触れた意見はあまりないが、ところどころに出てくるのでまとめて分類してはどうか。

建設場所については特別な議論はしないという前提だったので具体的に議論をしていないが、話の流れの中で建設場所に触れる意見もあるので、これらが懇話会で検討した建設場所に関する意見だと思われてしまうのではないか。「はじめに」の中で懇話会では基本的なところから議論をしたので建設場所等については特別な議論を行っていないといった記述があれば建設場所についての意見があまり入っていないことについて理解できるだろう。

副座長 小見出しが「窓口機能（ユニバーサルデザイン）に関する意見」となっているのでそぐわないのではないか。No. 63以外にも、No. 53からNo. 56とNo. 62は階数や低層、高層に関する意見なので小見出しを新設してこれらをまとめてはどうか。

副座長 No. 51の「ワンストップサービス」、No. 47の「フレキシブル」は注釈があった方がよい。

委員 No. 50、51の意見はひとつの意見にまとめることができるのではないか。

委員 No. 49も一緒にまとめられるのではないか。

委員 No. 67の先頭に「部局の」といったことばがないと分かりにくい。

#### (4) II. 3. 親しまれ、つながりの拠点となる庁舎について

##### 【質疑・意見等】

副座長 No. 98の「東京都文京区シビックホールの例」は注釈があった方がよい。

座長 No. 114の「庁舎コンシェルジュ」も注釈があった方がよい。

委員 「サービスに関する意見」には窓口業務にも関わってくる意見が含まれている。例えばNo. 115はどちらに分類してもよいと考えられる。サービスの中に窓口事務があるというイメージ。うまくまとめられないか。

座長 ひとつの意見を分割して複数の項目に振り分けることになると思うがよいか。

委員 意見を分割して複数の項目に振り分けたり集約しすぎると何を書いているかが分からなくなるのではないか。「はじめに」の中で多岐の項目にわたるものもあると記述しておけばよいのではないか。

委員 駐車場はたくさんあるに越したことはないが、私としては、たくさん駐車場を作るよりも歩いて来る、にぎわいを作ることの方

が大事だという意見だが、広ければ広いだけよいという意見もある。いろいろな意見が出たということで両方の意見が書いてあればよいと思う。

座長 「はじめに」の中で分類をする上で複数の項目に当てはまる意見もあるといった記述を加える。

(5) II. 4. 環境にやさしく、誇りの持てる庁舎について

【質疑・意見等】

委員 雨水を活用するという意見を追加したい。  
委員 雨水は植栽等の水撒きにも利用できる。  
委員 水洗トイレの水も雨水を利用するとよいのではないか。

(6) II. 5. まちの活性化に貢献する庁舎について

【質疑・意見等】

委員 この項目は委員の皆さんの思いや熱意が一番出ているところなのでこのままでよいのではないか。

座長 No. 140の「スクラップアンドビルド」、No. 160の「ドーナツ化」は注釈があった方がよい。

(7) III. 事業費、財源、事業手法等に関する意見について

IV. 今後の進め方について

【質疑・意見等】

副座長 No. 179の「ライフサイクルコスト」は注釈があった方がよい。

(8) その他

【質疑・意見等】

副座長 これだけの活字をずっと読むのは大変なので、写真、挿絵又は、イラストがあってもよいのではないか。現在の庁舎のすばらしい光景の絵などを入れてはどうか。

委員 この意見報告書は誰が読むことを前提に作っているか。広く市民の皆さんが対象か、建設の計画をする人か。

事務局 まずは市長と市の関係職員が読む。市議会にも配付して説明する。また、市民の皆さんにも公開する。市が委員の皆さんの意見をお聴きしたというだけでなく、これらを参考にした上で次のステップを踏んでいくということを知っていただきたい。

- 委員                    そうであれば、耐震性等の問題があるので建替えについて検討することとなり懇話会を設置して広く意見を伺ったといった経緯を示しておけば分かりやすいのではないかと。
- 事務局                報告書とは別に市で作成したい。
- 委員                    市民にはどのように公開するのか。
- 事務局                基本的にはホームページでの公開となる。
- 委員                    ホームページは興味のある人だけしか見ないものだが、他によい方法があるだろうか。
- 事務局                来年度からは構想あるいは計画としてまとめていくことになるのでいろいろな意見が巻き起こってくるだろう。そうなればそれまでのプロセスについて市民の方々からアクセスも増えるだろうし、興味も湧いてくることになるだろう。
- 委員                    市長や市の関係者などのたたき台作りといったものであるならば、今の段階で広く市民に示すと意見報告書の内容がひとり歩きしてしまい今後具体的な計画を立てる上で支障をきたすのではないかと。
- 事務局                このような意見が出たということは広くお知らせするべきだと思う。
- 委員                    懇話会という名称なので懇話であり、具体的な建設場所等については今後議論するといった大きな流れがあることについて説明しておかなければ、各委員がバラバラのことを言っているのではないかとということになる。懇話会だから思ったままの意見が出ているということが分かるようにしておいた方がよいのではないかと。
- 座長                    懇話会設置に至る経緯等を市で作成し、意見報告書に併せてホームページで市民に公表するという形でよいかと。
- 委員                    よい。
- 委員                    市議会に説明した後は市議会でもいろいろな議論が出てくるだろうか。
- 事務局                12月に市議会で特別委員会が設置された。この特別委員会では、この意見報告書の内容や今後の進め方について説明をすることになるだろう。特別委員会は基本計画を検討する委員会が設置されれば、並行して開催されていくことになると思う。委員会と市議会双方から意見をいただき、市の意見も出しながら調整していくということになるだろう。

### 3 その他

- ・ 意見報告書の修正及び東広島市視察報告部分の作成後、委員の皆さんにご確認いただいた上で、3月20日頃を目処に意見報告書を完成させたい。
- ・ あくまで新年度予算が承認されての話ではあるが、来年度は基本構想、基本計画の策定に入っていく、懇話会と同様に検討委員会といった市民の皆さんを交えた委員会を設置して御意見を伺いながら進めたいと思っている。立ち上げは8月頃になるのではないかと思うが、事務局では懇話会の委員の皆さんに引き続きご意見をいただく方向で考えたいと思っている。

#### 4 閉会